

# ウミガメ放流式

平成28年8月21日（日） 春野漁港にて

春野東小学校の4年生が、小学校のふ化場で産まれたアカウミガメ100匹を放流しました。



▼子ガメ放流の前に4年生と保護者のみなさんで海岸清掃を行いました。



台風の影響で流木がたくさん打ち上がっていました。  
その中に流れついた、ゴミやペットボトルなどを集めます。





▼ ウミガメ保護活動をしている、  
春野の自然を守る会の  
熊沢佳範さんより

「子ガメを持つ時は、脇を優しく  
持ってください。

みなさんが大人になる頃に、  
成長したウミガメが高知海岸  
へ産卵に帰って来られるよう、  
みんなできれいな海岸を守って  
ください。」

春野東小学校のふ化場で生まれた子ガメたち



▼4年生のみなさんが1匹ずつ子ガメを受け取ります。

いよいよ放流開始です！





▼みんなで一斉に子ガメを砂浜に離します。  
最後の1匹が海へ泳ぎだすまで、全員で  
見守りました。



## ▼杉村校長先生のお話

「子ガメが大きくなって高知海岸に帰ってくる30年後も、このきれいな海岸を守りましょう。  
そして、大人になったみんなが熊沢さんのように、保護活動をしてくれると嬉しいです。」



ウミガメ保護活動を通して、命の尊さや自然環境を守っていく大切さなど、たくさんの事を学んだと思います。

春野東小学校4年生のみなさん、放流式お疲れ様でした。

